

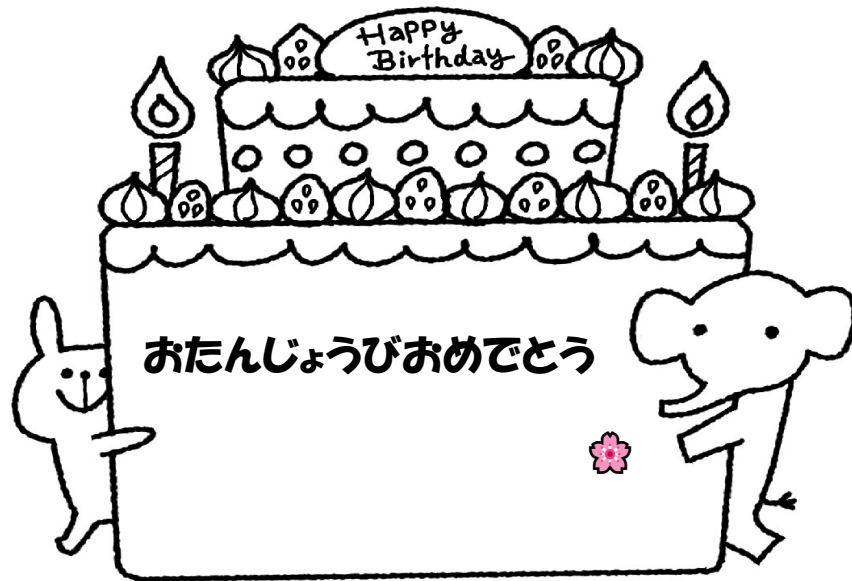


いすぐみだより 9月



尚徳福祉会 とちょう保育園

まだまだ夏の暑さは残っていますが、9月に入りお散歩に出て元気いっぱい走ったり爽やかな風や草花を見つけ少しずつ秋を感じて行きたいと思います。りす組の子ども達は体操が大好き。「エビカニクス」「できるかな体操」「ミッキーマウスマーチ」などの音楽が聞こえてくると嬉しそうに身体をうごかしています。自分でズボンを履こうとしたり進んでトイレに行ったり、時々でたよ！と知らせてくれます。一人ひとりの成長を見守りながら、体調を崩さないように気をつけて元気で笑顔いっぱいのクラスにしていきたいです。



水あそびの思い出

この夏、園で初めての水遊びデビューを果たしたりすぐみです。低月齢、高月齢と2つに分かれて楽しんでいる様子をお話します。

・低月齢グループ

玄関にタライが4つ、中にはボトルシャワー、バケツ、魚や貝の玩具などたくさん入っています。何かと目を輝かせて慎重な足取りで近づきつつも保育士の「気持ちいいよ」の声にそっと手を伸ばしてみています。☆うわぁという表情の子や、ちょっと遠慮しますー。の子もいましたが回を重ねるごとに、どんどん表情が柔らかくなり今では水のかけ合いやザルの上からのシャワーにキャーッと喜びの声を上げています。特に人気のある玩具はRくんが名付けた「ぞうの鼻」。パイプのような形でシャワーになります。

・高月齢グループ

元気でパワフルな子ばかり。「水遊びするよ」と言うと遊んでいた玩具を片づけてノリノリです。まず、タライから自分の使う玩具を取り自分でできるといながらボトルに水を入れてふたをしています。デビューとは思えない位ダイナミックに遊び元気な声が園じゅうに響いていますよ。洋服がビショビショになるまでいろいろな玩具を使い、濡れて満たされるのか着替えも自分から率先してやり「楽しかったね」「またやろうね」といながら満足しています。

保育士と水をかけ合ったり氷を入れて冷たさを感じたりしながら夏のひとときを過ごしたのでした。

9月の目標

- ・夏の疲れに留意し、生活リズムを整えながら快適に過ごす。
- ・身近な秋の自然に触れることを楽しむ。

～夏の疲れが出やすいこの時期、一人ひとりの体調を把握し生活リズムを少しずつ整えながらゆったり過ごせるようにしていきたいと思います。